

他団体との連携に関する情報

登録番号	団体名	<b>千葉障害者セーリング協会</b>
96		
1. 他団体との連携の希望	連携したい	
2. 連携を希望する相手		
その他 [各地の障害者セーリング団体]		
3. 連携する場合、団体が提供できるもの（こと）		
スキルを持った人材を派遣できる。 [スキルの内容：セーリングスキル]		
知識やノウハウを提供できる。 [知識やノウハウの内容：障害者セーリングに関する知識]		
資機材の貸出しができる。 [資機材の内容：障害者用ディンギー]		
4. 他団体と連携する際、相手方に費用負担を求めるか		
求めない		
5. 他団体と連携した実績（事例）や今後連携する予定		
連携相手（団体等の名称）	連携内容	
日本障害者セーリング協会	講師の派遣を依頼して、講習会を共同開催,障害者セーリング強化合宿への選手・スタッフの派遣,日本代表選手の海外レース練習サポート など	
6. 他団体と連携して行いたい取組の内容		
連携相手	連携して行いたい取組の内容	
各地の障害者セーリング団体	合同練習,交換合宿,情報交換 など	
7. 他団体と連携することについての考えや、連携する際の課題など。		
他団体と連携することで、あらたな気付きによる相互の活動が活発化することを狙っています。特に、障害者の方々が社会参加する機会を増やすことで、より豊かな時間を共有出来れば幸いに思います。		